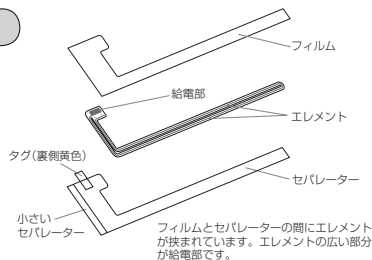


貼り付ける前に

- 貼り付け・配線をするためには、フロントウィンドウ周りの内装を一時的に取り外す必要がありますので、ご了承ください。
- 車種によって、取り付けられない場合があります。販売店にご相談ください。
 - 熱線反射ガラスや断熱ガラス、電波不透過ガラスなど電波を通さないガラスを使用している車種の場合には、受信感度が極端に低下します。お買い上げの販売店に確認してください。
 - ピラーにフロントエアバッグを搭載している車には、取り付けられません。
- 必ずフロントウィンドウの指定の位置・寸法内に貼り付けてください。
- 車検適合させるために、右記「■貼付許容範囲について(VICSアンテナ)」および本書の取付方法をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。貼付許容範囲をはみ出して貼り付けた場合、車検不適合と判断され不合格となります。
- 本商品はフロントウィンドウ専用です。それ以外の場所(リアウィンドウなど)に貼り付けると、受信感度が低下します。
- アンテナの表面保護用ビニールをはがしたあと、アンテナ貼り付け面には手をふれないでください。指紋やゴミが付着し粘着力が弱くなります。

必ずケーブルおよびフィルムアンテナを仮止めし、ケーブルの引き回しなどを十分に検討してから貼り付けてください。一度貼り付けると、貼り直しできません。

フィルムアンテナの構成



貼り付け位置について

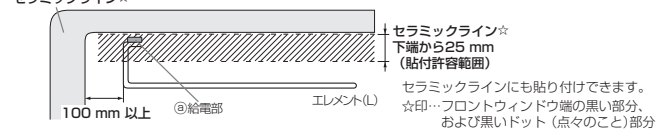
- フィルムアンテナは、点検整備済ステッカー・検査標章などと重ならないように貼り付けてください。
- フィルムアンテナは、フロントウィンドウの車内側に貼り付けてください。それ以外の場所には貼り付けないでください。
- フロントウィンドウに、すでに他のフィルムタイプのアンテナを取り付けている場合には、お買い上げの販売店にご相談ください。(指定の位置・寸法内に取り付けられない場合があります。)
- 車検適合させるため、また、性能を十分に発揮させるために、必ず下記の位置に貼り付けてください。
- 左ハンドル車に貼り付ける場合も、下図のとおり貼り付けてください。
- 他のアンテナを取り付けている場合、妨害を防ぐため、他のアンテナからフィルムアンテナを100 mm～150 mm程度(下図<車内から見た図>参照)離して貼り付けてください。

■貼付許容範囲について(VICS アンテナ)

エレメントの給電部(図中の◎)は、必ず貼付許容範囲内(斜線部)に貼り付けてください。貼付許容範囲外に貼り付けると、車検に不適合となります。

※道路運送車両の保安基準 第29条(窓ガラス)、細目告示第195条 および 別添37

セラミックライン☆



<車内から見た図>

